

PRIMEQUEST 3000 シリーズ

Marvell(Cavium/QLogic)製

デュアルチャネル LAN カード(10GBASE)

デュアルチャネル LAN カード(10GBASE-T)

デュアルチャネル LAN カード(25GBASE)

シングルチャネル LAN カード(100GBASE)

ファームウェアアップデート手順書

v8.52.20 / v8.52.14



●目次

| | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 本書について | 3 |
| 2. 必要な部材 | 3 |
| 3. 対象製品 | 3 |
| 4. 対象ファームウェアおよびファームウェアの修正内容 | 3 |
| 5. 注意事項 | 4 |
| 6. 作業概要と作業時間(兼チェックシート) | 5 |
| 7. 対象カードのファームウェア版数確認 | 6 |
| 8. 対象カードのファームウェア版数アップデートと確認 | 9 |

1. 本書について

本書は、デュアルチャネル LAN カード(10GBASE)、デュアルチャネル LAN カード(10GBASE-T)、デュアルチャネル LAN カード(25GBASE)、シングルチャネル LAN カード(100GBASE)の作業手順について記載しています。

本書に従い作業をお願い致します。

- ・ファームウェア版数の確認方法
- ・ファームウェアアップデート方法

2. 必要な部材

以下の部材をあらかじめ準備し、作業前に不足が無いことを確認してください。

| 項 | 用意するもの | 備考 |
|---|------------------|---------------------------------------|
| 1 | ファームウェアアップデート手順書 | 本書 『CA92344-4433-01.pdf』 |
| 2 | ファームウェアアップデートツール | ISO イメージ 『PQ-QLg-PLAN2-V85220.iso』 |

3. 対象製品

| 品名 | 型名 | カード名称 |
|-----------------------------|-----------|--------------------------------|
| デュアルチャネル LAN カード(10GBASE) | MC*0JXF4* | Marvell(Cavium/QLogic) QL41132 |
| デュアルチャネル LAN カード(10GBASE-T) | MC*0JXF2* | Marvell(Cavium/QLogic) QL41112 |
| デュアルチャネル LAN カード(25GBASE) | MC*0JFEA1 | Marvell(Cavium/QLogic) QL41212 |
| シングルチャネル LAN カード(100GBASE) | MC*0JFEB1 | Marvell(Cavium/QLogic) QL45611 |

4. 対象ファームウェアおよびファームウェアの修正内容

| 提供時期 | ファームウェア版数 | 修正内容 |
|---------|---------------------|------------|
| 2020/01 | v8.35.26 / v8.35.21 | 初版 |
| 2020/08 | v8.51.2 | サポート OS 追加 |
| 2021/03 | v8.52.20 / v8.52.14 | サポート OS 追加 |

5. 注意事項

(1) 作業中の予期せぬ電源切断およびリセット等の禁止

ファームウェアアップデート中に予期せぬ電源切断やリセット等を行うと、各カードが動作しなくなることがあります。

手順の中で明記されているタイミング以外での電源の切断およびシステムリセットは、絶対に行わないでください。

(2) Video Redirection(HTML5)操作時の注意点および回避策

- ① HTML5 を使用しツールを起動させ数字を記入する前に、別 Window(例:MMB Web-UI 等)をアクティブにし、その後 HTML5 の Window に戻るとキー入力ができなくなる事象が起こります。
回避策:事象発生時に Backspace キーを 2,3 回押してください。(キー入力が可能になります)
- ② アップデートツールを実行中にキーボードからの入力が出来なくなった場合、一度画面をマウスでクリックしてください。(キー入力が可能になります)

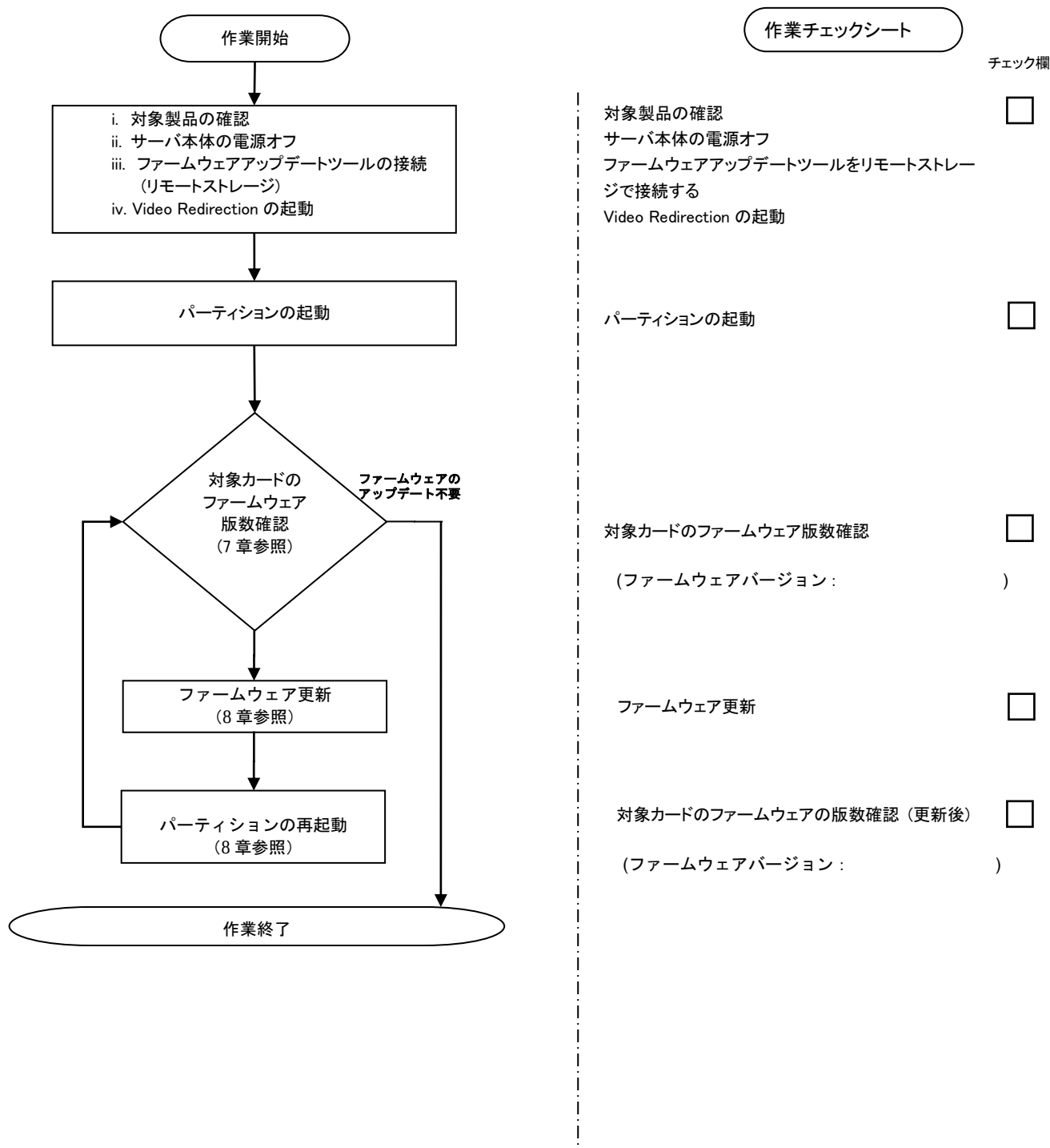
6. 作業概要と作業時間(兼チェックシート)

ファームウェアのアップデートに必要な事前準備および更新作業手順のフローです。

ファームウェアアップデート作業時間 : 15分 + PCIカード1枚あたり約2分 + 起動2回分

例 : 64GBメモリ搭載時、起動2回分は約15分

※システムの停止、事前準備および正常稼働動作の所要時間は含みません。



7. 対象カードのファームウェア版数確認

- (1) アップデート対象カードを搭載したパーティションの電源を切断します。
- (2) [ビデオリダイレクション]画面の[Media]メニューから[Virtual Media Wizard...]を選択し、Virtual Media からアップデートツール(ISO イメージ)を認識させます。
- (3) アップデート対象カードを搭載したパーティションの電源を投入します。
WEB-UI の[Partition]→[Power Control]→[対象パーティション]→[Power ON]および[Force boot into EFI Boot Manager]を選択し、[Apply]ボタンをクリックします。

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance

>Partition >Power Control

Power Control

Select a Power Control option for one or more partitions, then click the Apply button to take effect.

| # | P# | Partition Name | Power Status | System Progress | Power Control | Force Power Off Delay |
|---|----|----------------|--------------|-----------------|-----------------|----------------------------------|
| 0 | - | PC-ROMA0 | Standby | Power Off | Power On | Force boot into EFI Boot Manager |
| 1 | - | PC-ROMA1 | On | OS Running | (Not specified) | No Override |
| 2 | - | PC-SPINA | Standby | Power Off | (Not specified) | No Override |

Apply Cancel

- (4) BIOS 初期メニューが起動したら Exit タブへ移動し[Boot Override]を選択します。

Information Configuration Security Boot Exit <F1:Help>

Commit settings and Exit
Discard settings and Exit

Restore Defaults
Save as User Defaults
Restore User Defaults

▶ Boot Override

- (5) アップデートツール(iso image)をリモートストレージ接続したドライブを選択し<Enter>キーを押します。

Boot Override

Legacy Hard Drive
(Bus 09 Dev 00) PCI RAID Adapter
Legacy CD ROM
Fujitsu Virtual CDROM 1.00

- (6) CD からブートし、ツールを起動します。
 ※起動画面は BIOS の設定によって異なる場合があります。

```
Booting `linux`
```

- (7) ファームウェアのアップデートツールが自動起動し、搭載されているカード一覧が表示されます。

```
***** Current Firmware Version *****
QL45611 MAC: 000E1ED7D882 MBI: 8.52.14
QL41212 MAC: F4E9D4724986 MBI: 8.34.15
QL41212 MAC: F4E9D4724987 MBI: 8.34.15

***** Select Card type *****
1. MC*0JFEA1 ( 2x 25Gb LAN : QL41212 )
2. MC*0JFEB1 ( 1x 100Gb LAN : QL45611 )
3. MC*0JXF2* ( 2x 10Gb LAN-T : QL41112 )
4. MC*0JXF4* ( 2x 10Gb LAN : QL41132 )
5. Cancel Firmware update

Input Card Type (1-5)
```

- (8) 現在のファームウェア版数を確認します。

[表示内容]

| 項 | 情報 |
|---|-----------|
| 1 | カード名称 |
| 2 | MAC アドレス |
| 3 | ファームウェア版数 |

①カード名称 ②MAC アドレス ③ファームウェア版数

```
***** Current Firmware Version *****
QL45611 MAC: 000E1ED7D882 MBI: 8.52.14
QL41212 MAC: F4E9D4724986 MBI: 8.34.15
QL41212 MAC: F4E9D4724987 MBI: 8.34.15

***** Select Card type *****
1. MC*0JFEA1 ( 2x 25Gb LAN : QL41212 )
2. MC*0JFEB1 ( 1x 100Gb LAN : QL45611 )
3. MC*0JXF2* ( 2x 10Gb LAN-T : QL41112 )
4. MC*0JXF4* ( 2x 10Gb LAN : QL41132 )
5. Cancel Firmware update

Input Card Type (1-5)
```

- (9) 表示されたファームウェア版数(Current Firmware Version)がすべて"8.52.20"または"8.52.14"の場合は、ファームウェアアップデートは不要です。(10)に進みます。
それ以外は 8 章に進みファームウェアアップデートを行います。
- (10) ファームウェアアップデートの必要がない場合は "5" を入力し、[Enter]キーを押します。
次にコマンドプロンプト上で"shutdown -h now" [Enter] を実行し、パーティションの電源を落とします。
アップデートツール(iso イメージ)をリモートストレージから切断します。

```
***** Current Firmware Version *****
QL45611 MAC: 000E1ED7D882 MBI: 8.52.14
QL41212 MAC: F4E9D4724986 MBI: 8.52.20
QL41212 MAC: F4E9D4724987 MBI: 8.52.20

***** Select Card type *****
1. MC*0JFEA1 ( 2x 25Gb LAN : QL41212 )
2. MC*0JFEB1 ( 1x 100Gb LAN : QL45611 )
3. MC*0JXF2* ( 2x 10Gb LAN-T : QL41112 )
4. MC*0JXF4* ( 2x 10Gb LAN : QL41132 )
5. Cancel Firmware update

Input Card Type (1-5)
5

Canceled Firmware update.
[root@localhost FWup]# shutdown -h now
```


8. 対象カードのファームウェア版数アップデートと確認

- (1) Select Card type のメニューからファームウェアを変更したいカードの番号を Input Card type に入力し [Enter]キーを押します。

```
***** Current Firmware Version *****
QL45611 MAC: 000E1ED7D882 MBI: 8.52.14
QL41212 MAC: F4E9D4724986 MBI: 8.34.15
QL41212 MAC: F4E9D4724987 MBI: 8.34.15

***** Select Card type *****
1. MC*0JFEA1 ( 2x 25Gb LAN : QL41212 )
2. MC*0JFEB1 ( 1x 100Gb LAN : QL45611 )
3. MC*0JXF2* ( 2x 10Gb LAN-T : QL41112 )
4. MC*0JXF4* ( 2x 10Gb LAN : QL41132 )
5. Cancel Firmware update

Input Card Type (1-5)
```

注：操作手順を誤って実装されていないカードを選択した場合、Tool が終了しプロント画面が表示されます。

プロンプト上で次の通りシェルを起動します。

```
# sh /FWup/fwup.sh (最初の文字で置換可能)
```

- (2) Select Firmware Version のメニューが表示されますので、変更したいファームウェア版数の番号を Input Number に入力し [Enter]キーを押します。

```
***** Current Firmware Version *****
QL41212 MAC: F4E9D4724986 MBI: 8.34.15
QL41212 MAC: F4E9D4724987 MBI: 8.34.15

***** Select Firmware Version *****
1. Update Firmware = 8.34.15
2. Update Firmware = 8.35.26
3. Update Firmware = 8.51.2
4. Update Firmware = 8.52.20
5. Cancel Firmware update

Input Number (1-5)
```

- (3) ファームウェアの適用が開始されます。

- (4) 最後に Finished Firmware update!! が表示されたらファームウェアのアップデートは完了です。 [Enter]キーを入力し、パーティションを再起動します。

```
Finished Firmware update!!
Press ENTER key for System reboot.
```

- (5) パーティション再起動後、ファームウェアが正しく更新されているか確認します。
再起動後、7章の対象カードのファームウェア版数確認に従い、LANカードのファームウェアの版数が更新されていることを確認します。
- (6) 他に更新を行う製品がある場合は(1)に戻ります。
- (7) 確認が終了したらパーティションの電源を落とします。
”5”を入力し、[Enter]キーを押します。
次にコマンドプロンプト上で”shutdown -h now” [Enter] を実行し、パーティションの電源を落とします。

```
***** Current Firmware Version *****
QL45611 MAC: 000E1ED7D882 MBI: 8.52.14
QL41212 MAC: F4E9D4724986 MBI: 8.52.20
QL41212 MAC: F4E9D4724987 MBI: 8.52.20

***** Select Card type *****
1. MC*0JFEA1 ( 2x 25Gb LAN : QL41212 )
2. MC*0JFEB1 ( 1x 100Gb LAN : QL45611 )
3. MC*0JXF2* ( 2x 10Gb LAN-T : QL41112 )
4. MC*0JXF4* ( 2x 10Gb LAN : QL41132 )
5. Cancel Firmware update

Input Card Type (1-5)
5

Canceled Firmware update.
[root@localhost FWup]# shutdown -h now
```

- (8) アップデートツール(iso イメージ)をリモートストレージから切断します。

以上で作業は終了です。

デュアルチャネル LAN カード(10GBASE)
デュアルチャネル LAN カード(10GBASE-T)
デュアルチャネル LAN カード(25GBASE)
シングルチャネル LAN カード(100GBASE)
ファームウェアアップデート手順書

CA92344-4433-01

発行日 2021年03月

発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。